

KENPO
DAYORI

健保だより

西武健保ホームページからご覧になれます。http://www.seibu-kenpo.or.jp

No.1011

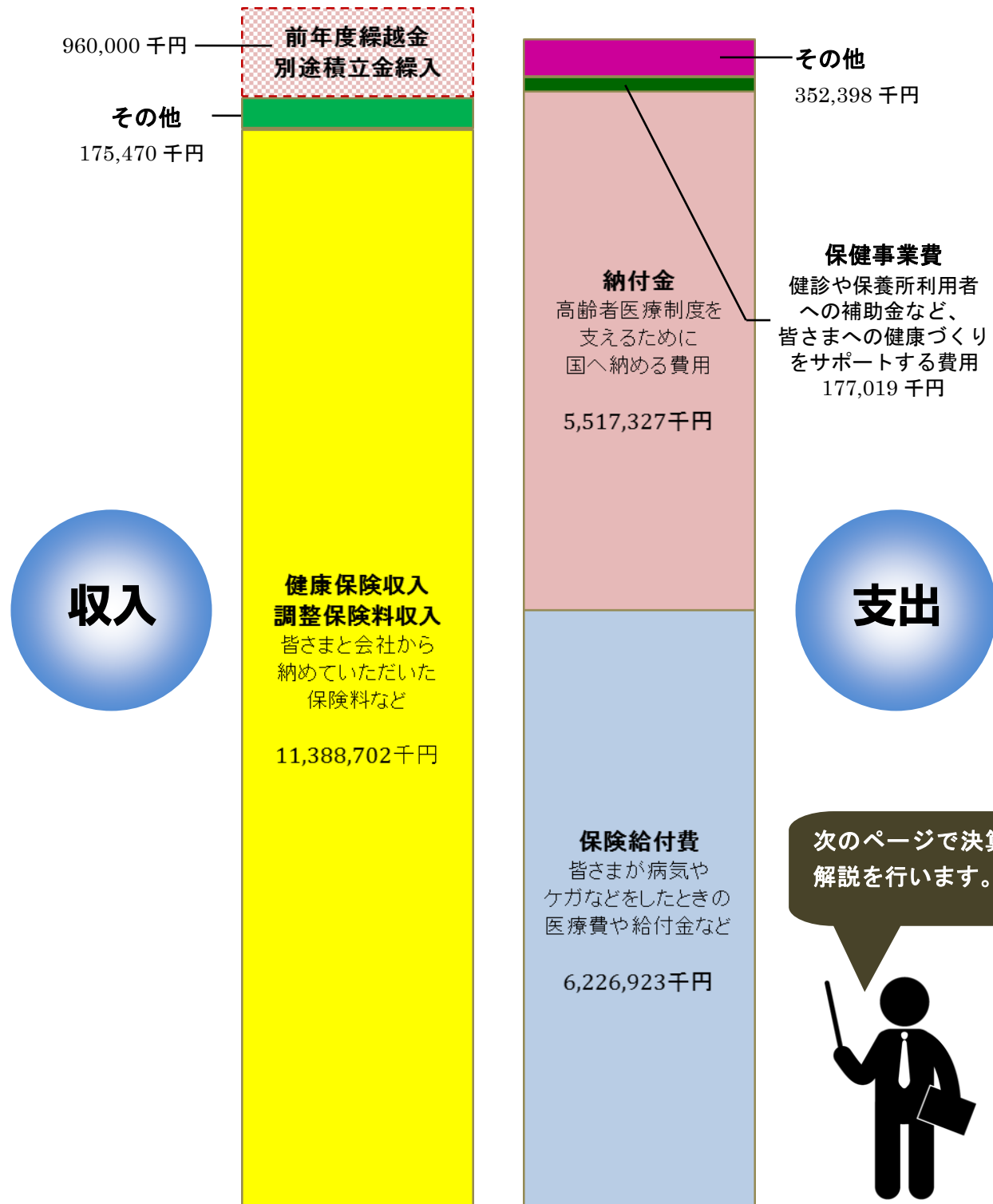
2015.8.3

西武健康保険組合

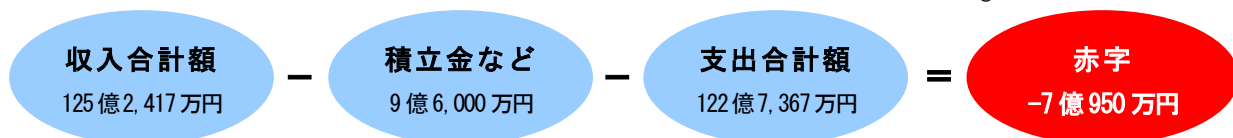


2014年度 決算報告 「一般勘定」

2015年7月16日に開催された「組合会」において、2014年度の事業報告ならびに収支決算が承認されましたので、その概要をご報告いたします。



決算結果



西武健保の2014年度（2014年4月～2015年3月）の決算は、収入125億2,417万円、支出122億7,367万円で、最終損益は2億5,050万円となったものの、収入から積立金などの補てん分を除いた実質の事業損益は7億950万円の大幅赤字となりました。

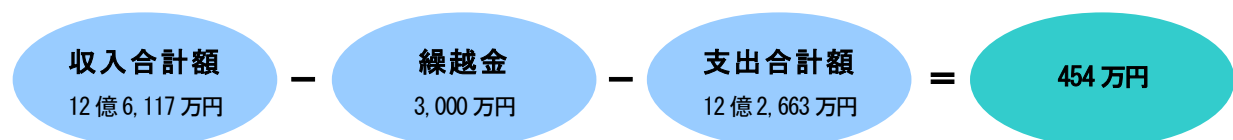
この支出額の中身を見てみると、国へ納めることが義務付けられている高齢者医療制度による『納付金』がかなりの割合を占めていますが、もうひとつ大きな比重を占めているのが、皆さまが病気やケガをされたときなどに充てられる『医療費や給付金』です。この『医療費や給付金』の皆さま一人あたりの負担額は、年々増加傾向にあり、当該年度も24万2千円（前年は23万8千円）となりました。

西武健保では、引き続き各種健診（検診）や保養所の充実化を図り、皆さまの健康づくりに役に立つ情報を発信し、少しでも医療費等の削減に貢献できればと思っております。

「介護勘定」

- 介護保険の運営主体は市区町村です。健保組合は介護保険料を徴収し、国に納付する役割を負っています。介護納付金は、国から通知される分を国に納めています。
- 介護保険料を納めるのは、40歳以上65歳未満の被保険者です。介護保険料率については2015年度から15.2/1000に改定し、本人と会社で折半で負担します。
- 65歳以上の被保険者は市区町村による案内にのっとり納付します。

決算結果



2014年度の決算については、10月5日発行予定の「すまいるらいふ2015秋号」でも詳しくご紹介いたします。

お詫び

「健保だより No.1008」（7/7 配信）にて、当組合の移転先の“鉄電番号”をご案内いたしました。そちらは使用することができませんのでご了承ください。